アジア州

名前

問1　夏の南アジアでは、インド洋から湿った風が吹き込みます。この風が北部に位置するヒマラヤ山脈にぶつかることで、山脈の南側にあたる地域ではどのような状況が生じますか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 山を越えた乾燥した風が吹き下ろし、広大な砂漠が広がる
2. 海からの冷たい風の影響で、夏でも気温が氷点下になる
3. 湿った空気が山に沿って上昇し、世界有数の降水量となる
4. 上昇気流が抑えられ、一年を通じて全く雨が降らなくなる

問2　本初子午線が通る地域から、赤道の北側に広がる低緯度・中緯度地域までを含み、アフリカ大陸の北東側に位置する地球上で最大の大陸を何といいますか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）

1. ユーラシア大陸
2. 南アメリカ大陸
3. 北アメリカ大陸
4. 南極大陸

問3　世界の諸地域の特徴について述べた次の文のうち、アラビア半島周辺に位置する産油国の特徴について正しく説明しているものはどれですか。（2023年 高知県公立入試 類似）

1. 熱帯の広大な森林を切り開いて得た地下資源の輸出により、特定の沿岸部に人口が集中するメガロポリスを形成している。
2. 地中海に面した北アフリカの産油国として、ヨーロッパ諸国へのパイプラインを通じた天然ガス供給を主軸に経済成長を続けている。
3. ユーラシア大陸の内陸部に位置し、旧ソ連時代から続く重化学工業と、カスピ海周辺での海洋資源開発を組み合わせて発展している。
4. 乾燥帯に属しており、原油の輸出によって得た利益をもとに、近年は金融や観光などの産業にも力を入れた近代都市を形成している。

問4　世界の諸地域の土地利用について述べた次の文のうち、インドの大きな特徴として正しいものはどれですか。主要な国々の土地利用を比較した統計において、インドは農地面積約1億7960万ヘクタールのうち、その大部分である約1億6936万ヘクタールを特定の用途が占めており、これは他国と比較しても際立って高い割合となっています。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 牧草地・放牧地としての利用
2. 森林としての利用
3. 耕地・樹園地としての利用
4. 砂漠や氷雪地などの非農耕地

問5　乾燥帯に属するモンゴルの草原地帯では、羊や山羊などの家畜を連れ、一定の場所に定住せずに生活する人々が見られます。彼らが餌となる草や水を求めて、家畜とともに移動を繰り返す生活形態を何といいますか。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 灌漑農業
2. 酪農
3. 遊牧
4. 焼畑農業

問6　東南アジアの主要な都市と、その地域で最も一般的に信仰されている宗教の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2018年 神奈川県公立入試 類似）

1. フィリピンのマニラ ― ヒンドゥー教
2. インドネシアのジャカルタ ― カトリック
3. インドネシアのジャカルタ ― イスラム教
4. フィリピンのマニラ ― プロテスタント

問7　2021年の製造業における労働者の平均賃金を比較した際、東京やニューヨークなどの都市と比べてベトナムのハノイなどの都市に見られる特徴と、それに伴う企業の動きについて述べた文として適切なものはどれですか。（2023年 宮崎県公立入試 類似）

1. 平均賃金が比較的に安いため、多くの外国企業が進出して急速な工業化が進んだ。
2. 平均賃金が先進国と同等に高いため、現地企業による海外進出が盛んになった。
3. 平均賃金が安いため、現地で働く日系移民の割合が急増した。
4. 平均賃金が急激に変動するため、国境通過の自由化による貿易促進が行われた。

問8　南アジアに位置するインドにおいて、国民の多くが信仰している宗教と、その信者が聖なる川として崇め、川に入って身を清める「沐浴」などの儀式を行う河川の名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 仏教とメコン川
2. イスラム教とインダス川
3. ヒンドゥー教とインダス川
4. ヒンドゥー教とガンジス川

問9　南アジアに位置し、インドの北側で中国と国境を接する内陸国であるネパールやブータンでは、大規模な地震が頻繁に発生するという特徴があります。これらの国々で地震が多く発生する地形的・地質学的な理由として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 神奈川県公立入試 類似）

1. 広大な砂漠地帯が広がるステップ気候の地域であり、乾燥によって地盤が緩んでいるため。
2. 環太平洋造山帯の一部に含まれており、周辺に数多くの火山が密集しているため。
3. 地殻変動が活発な造山帯に位置しており、プレートの衝突による力が蓄積されやすいため。
4. 非常に古い地層で形成された安定陸塊に位置しており、地殻が極めて厚いため。

問10　農作物の生産量においてアジア諸国が上位を占めている「米」の栽培について、その背景や特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）

1. 夏の降水量が少ない乾燥した地域での大規模な栽培に適している。
2. 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。
3. 生産されたものの大部分が、家畜の飼料として先進国へ輸出される。
4. 生産量の大部分が国際的な貿易に回される、代表的な工芸作物である。

問11　西アジアの多くの国々で信仰されている宗教と、この地域で豊富に産出されるエネルギー資源を長距離輸送するために発達した、管状の輸送施設の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）

1. イスラム教とパイプライン
2. キリスト教とパイプライン
3. イスラム教と貨物鉄道
4. ヒンドゥー教と送電網

問12　東南アジアに位置するインドネシアの宗教的特色や人々の生活習慣についての説明として、最も適切なものはどれですか。（2023年 宮崎県公立入試 類似）

1. 人口の約9割がイスラム教を信仰しており、酒や豚肉を口にせず断食の期間がある。
2. 人口の約9割が仏教を信仰しており、特定の民族と強く結びついた独自の神々を祀っている。
3. 人口の約9割がヒンドゥー教を信仰しており、牛を神聖な動物として肉を食べない。
4. 人口の約9割がキリスト教を信仰しており、日曜日には聖書を読む習慣がある。

問13　南アジアの国々の統計を示した資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり330人を超え、主な輸出品目の1位が衣類、2位が茶となっている島国はどこですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. インド
2. バングラデシュ
3. パキスタン
4. スリランカ

問14　東南アジアのタイにおいて、近年、機械類や自動車が主要な輸出項目となった背景として最も適切な説明はどれですか。（2016年 兵庫県公立入試 類似）

1. 魚介類の輸出を政府が全面的に禁止し、余った労働力を機械工業に投入したため
2. 広大な森林資源をすべて伐採し、その跡地をすべて自動車のテストコースにしたため
3. 外資系企業の工場を積極的に誘致し、輸出向けの工業化を推し進めたため
4. 天然ゴムの生産を停止し、その原材料をすべて国内のタイヤ製造のみに使用したため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 湿った空気が山に沿って上昇し、世界有数の降水量となる	インド洋から吹く夏の季節風（モンスーン）は、大量の水蒸気を含んでいます。この湿った空気が高いヒマラヤ山脈に突き当たって強制的に上昇させられることで、発達した雨雲が作られ、山麓の地域には非常に激しい雨が降ります。
問2	答え 1 ユーラシア大陸	アフリカ大陸の東側に広がるこの大陸は、西端で本初子午線が通るヨーロッパを含み、東側には広大な面積を持つアジア州が広がっています。太平洋、インド洋、北極海という三つの大洋に面していることも、この大陸の巨大さを示す特徴です。
問3	答え 4 乾燥帯に属しており、原油の輸出によって得た利益をもとに、近年は金融や観光などの産業にも力を入れた近代都市を形成している。	アラビア半島を中心とする西アジアの産油国は、石油資源への依存から脱却するため、得られた富を新しい産業の育成に投資しています。特にドバイなどは、その地理的な利点を活かして、ハブ空港の整備や、高層ビルを象徴とする国際的な観光・金融都市へと変貌を遂げました。北アフリカや中央アジア、南アメリカにも産油国は存在しますが、砂漠環境での極めて近代的な都市開発は西アジアの大きな特徴です。
問4	答え 3 耕地・樹園地としての利用	インドは世界有数の農業国であり、国土面積に占める農地面積の割合が非常に高いのが特徴です。特に、農地の中でも家畜を飼育するための牧草地などではなく、作物を栽培するための「耕地・樹園地」が大部分を占めている点が他国にはない強みです。これは、広大なヒンズースタン平原やデカン高原など、耕作に適した地形とモンスーンによる降水がもたらす恵みを活用し、古くから多くの人口を支えるための食料生産を行ってきた背景があります。
問5	答え 3 遊牧	降水量が少なく樹木が育ちにくい乾燥帯では、農耕よりも家畜を育てる畜産が盛んです。家畜の餌となる草や水は限られた場所にしかないため、それらを使い切る前に次の場所へと移動し続ける必要があります。このように自然環境に合わせて移動する形態を遊牧と呼びます。
問6	答え 3 インドネシアのジャカルタ ― イスラム教	インドネシアの首都であるジャカルタは、赤道直下の島嶼部に位置し、住民の多くがイスラム教を信仰しています。対して、フィリピンの首都であるマニラは、大航海時代以降にスペインの影響を強く受けたため、カトリックが主要な宗教となっています。選択肢にあるヒンドゥー教は主にインドやバリ島（インドネシアの一部）で見られるものであり、プロテスタントはアメリカの影響などで一部見られますが、フィリピンの主流はあくまでカトリックです。
問7	答え 1 平均賃金が比較的に安いため、多くの外国企業が進出して急速な工業化が進んだ。	アジアの発展途上国の都市では、東京やニューヨークなどの先進国の都市と比べて製造業労働者の平均賃金が低くなっています。生産コストの削減を目指す外国企業がこれらの都市へ進出したことにより、現地の工業化が急速に高まりました。
問8	答え 4 ヒンドゥー教とガンジス川	インドでは人口の約8割がヒンドゥー教を信仰しています。ヒンドゥー教徒にとって、インド北部を流れるガンジス川は非常に神聖なものとされており、川の水で身を清める沐浴の習慣が生活に深く根付いています。仏教はインドが発祥の地ですが、現在のインドにおける信仰者の割合はわずかです。
問9	答え 3 地殻変動が活発な造山帯に位置しており、プレートの衝突による力が蓄積されやすいため。	ネパールやブータンは、世界最高峰の山々が連なるヒマラヤ山脈の周辺に位置しています。この地域は、インド・オーストラリアプレートとユーラシアプレートが衝突して形成された「新期造山帯」の一部です。現在もプレート同士の押し合いによる地殻変動が活発に続いているため、蓄積されたひずみが解放される際に大規模な地震が発生しやすい環境にあります。
問10	答え 2 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。	米は小麦など他の穀物と比較して、同じ面積の土地から収穫できる量（土地生産性）が多く、多くの人口を養うことができる農作物です。そのため、古くから人口が密集してきたアジアのモンスーン地域において、主食として広く普及しました。また、生産された国の中で消費される割合が高いことも特徴の一つです。
問11	答え 1 イスラム教とパイプライン	西アジアは、アラビア語を話しイスラム教を信仰するアラブ人が多く居住する地域です。資源面では、世界の石油（原油）埋蔵量の多くが集中しており、産出された石油を港や隣国へ効率的に運ぶために、パイプラインと呼ばれる輸送設備が大地を横断するように張り巡らされています。石炭などはこの地域の主要な輸出資源ではありません。
問12	答え 1 人口の約9割がイスラム教を信仰しており、酒や豚肉を口にせず断食の期間がある。	インドネシアでは人口の約9割がイスラム教を信仰しています。戒律により酒や豚肉を口にしないことや、断食の決まりを守ることが生活の中に定着しています。
問13	答え 4 スリランカ	南アジアに位置する島国であるスリランカは、かつてセイロンと呼ばれ、イギリス植民地時代からプランテーションでの茶（紅茶）の栽培が盛んに行われてきました。近年では、安価な労働力を背景とした衣類製品の製造・輸出が急成長しており、統計上でも茶を抜いて輸出額の首位となるなど、産業構造の変化が見られます。
問14	答え 3 外資系企業の工場を積極的に誘致し、輸出向けの工業化を推し進めたため	タイ政府は工業団地の整備や税制面での優遇措置を行い、日本をはじめとする外国からの直接投資を促進しました。これにより、バンコク周辺を中心に自動車の組み立て工場や電子機器の製造拠点が集積しました。その結果、周辺諸国への部品供給を含めた一大工業拠点となり、機械類や自動車が経済成長を支える柱となりました。